



9月9日は「重陽の節句」健康・長寿・若返いを願いましょう♪

五節句（ごせっく）とは、季節の節目におこなう伝統的な年中行事。古くから奇数は縁起がよい数とされ、江戸時代にその奇数が重なる日は「五節句」という祝日に定められました。

- | | |
|------------------|----------|
| 1月7日 … 人日（じんじつ） | 七草の節句 |
| 3月3日 … 上巳（じょうし） | 桃の節句 |
| 5月5日 … 端午（たんご） | 菖蒲の節句 |
| 7月7日 … セタ（しちせき） | セタ（たなばた） |
| 9月9日 … 重陽（ちょうよう） | 菊の節句 |



9月9日の重陽の節句には健康と長寿、若返いを願う「菊被綿（きくのせきわた）」という行事をおこないます。菊の花を模した3色の真綿を用意し、前日8日に菊の花を真綿で覆って菊の香を移し、翌9日に朝露で湿った真綿を肌当て、健康・長寿・若返いを願います。

重陽の節句は『後の雛（のちのひな）』とも言われ、「菊被綿」と一緒に雛人形も飾る風習もあります。

歴史が息づく土浦で 9月8日（火）～10月21日（水）＜重陽の前日～旧暦の9月9日まで＞

部屋の一角に飾られたふわふわとした真綿は、家族や友人、お客様との会話を広げるきっかけになります。雛まつり、鯉のぼり、キララまつりなどがおこなわれる一方で、忘れられがちな重陽の節句。「歴史が息づき、人々が集う、魅力ある湖畔のまち」土浦で、心豊かに「菊被綿」を楽しみませんか。ただいまメンバー募集中です。この広がりです。新たな町おこしに取り組みしましょう♪



◎ご興味のある方は【菊被綿文化を守る会】木村恵子（すがた美容室）

土浦市桜町1-6-15 TEL 029-821-1607



★★★ 10周年ありがとう！！感謝の気持ちを大切に ★★★

おかげさまでキララちゃんバスは運行開始から丸10年が経ちました。この節目にいつも活動してくださっているバスボランティアさんのご紹介を兼ねて、寄稿を依頼しました～♪ テーマは【最近ハマっていることや思っていること】

今月はキララちゃんボランティア歴3年の目次隆さんです(^)/

【救命講習を受けて】

目次隆さん



先日、2年ぶりに「普通救命講習Ⅰ」を土浦市消防本部の救急救命士より受ける機会を得ました。

講習の内容は、成人におこなう心肺蘇生法、AED(自動体外式除細動器)の使用法および窒息の応急手当でした。

まず、倒れている人を見つけたら、大きな声を掛け、息をしているか確かめる。

もし息をしていなかったら、近くの人に「119番通報」と「AEDを探してきてほしい」ことを依頼する。自分は救急車が到着するまでの間、心臓マッサージをおこなう。AEDが届いたら、さっそく使用し、電気ショックをかける。といったことが主な内容でした。

最近ではAEDも町のあちこちでよく見かけますが、いざという時、探し出すとなると一苦労でしょう。また、その使い方も、すぐ使えるのか心配です。

目の前で心臓が止まった人に遭遇することは一生に一度あるかないかでしょうが、今回講習を受けたことにより、実際に自分が直面した時“必死になればできるかも”と思えるようになりました。

皆さんも機会がありましたら、ぜひ救命講習を受けてみてはいかがでしょうか。

